

地区の説明書

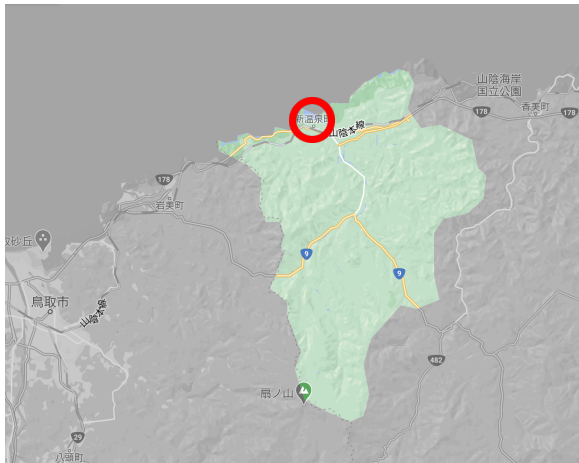
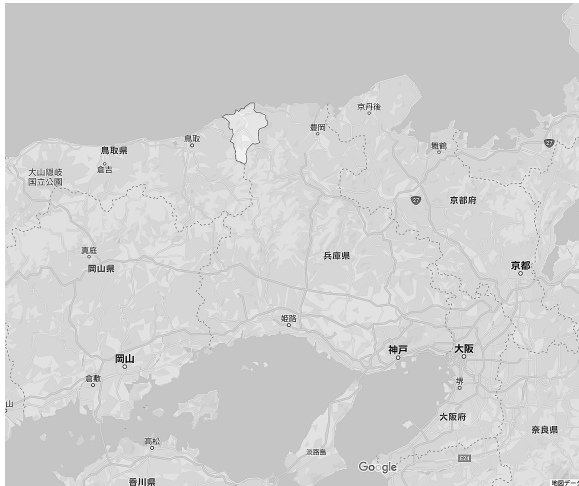
兵庫県美方郡新温泉町

浜坂・中本町（なかほんまち）

この地区で暮らすなら
良いこともそうでないことも
知っておいてもらいたいから
説明書をつくりました

町内会長からひとこと

《地区の基本データ（2021年6月現在）》



世帯数・人口

28世帯74人

中学生以下の児童数

10人

2000年以降の転入者数

4世帯

子どもが遊べる広場の数

1つ（町の所有地で議会跡地）

地区で多い苗字

門脇、下雅意、山田

最寄りの学校までの所要時間（車）

（小）1分、（中）3分、（高）2分

最寄りのスーパーまでの所要時間（車）

4分

最寄りのコンビニまでの所要時間（車）

4分

最寄りの医院・病院までの所要時間（車）

3分

最寄りの薬局までの所要時間（車）

4分

《地域活動と役割の決め方》

「区・町内会」に入らないといけないの？

区・町内会とは、各地区の住民等で構成される地域自治の組織で、清掃や防犯の活動を行っています。

当地区では加入していただいています。

「氏子」にならないといけないの？

同じ地区の住民が共同で氏神をまつる文化があり、同じ氏神を信仰する集団を氏子と言います。

当地区では基本的になってもらっています。

区・町内会費やその他のお金

年間合計金額	28,500円
内訳	区・町内会費 24,000円
	神社費 4,500円
その他	新年会費2,400円を町内会費に含めて集金しています。
集金	2回（4,10月）

入村料・加入金	0円
---------	----

各種役員の任期と決め方

※移住後、役員に就くまでの期間について特に年数の取り決めはありませんが、ある程度町内会に馴染んでから依頼します。

役職	任期	決め方
町内会長	2年	町内会則によるが、可能な限り2年することが望ましい
農会長	なし	
その他役員	1年	町内会定期常会で選出。年齢要件なし。ただし再任を妨げない

地域活動

案内方法	清掃活動	1回（浜坂自治区からの指示で川下祭前に草刈りと合わせて実施します。）
	お宮掃除	0回
	総会・会議	1回
	ゴミ当番	3回程度（1回あたり2日間程度）
	その他（懇親会等）	2回（新年会、敬老の集い）
7日程度前に回覧板で案内。前日に町内会放送もします。	参加できないときは？	仕事等で参加できないときはやむを得ない。不参加負担金等は集めていません。
	免除条件	特に条件は決めていませんが、一般的常識で判断します。

《地域のいろいろな組織》

中本町町内会

町内会員は令和3年4月現在、28世帯74人です。「中本町町内会会則」を設け、目的は会員相互の連絡と親睦を図り、良好な生活環境の維持向上に資する共同活動を行うこととしています。会則に基づき事業、会長、役員、会議、慶弔費、謝礼金、助成金など年間事業を進めています。臨時的なものは、その都度役員が協議して決定しています。また、1年に1回、年度当初に定期常会を開催し、前年度の事業、会計報告等を行い承認を得ます。

中本町婦人会

各世帯のうち婦人の方（26人）で、年1回「新年の集い」を行い、年間行事（特に葬儀もあった場合ほか）を協議します。なお、町内会から婦人会事業に対する活動支援金として年間20,000円の助成しています。

すこやかクラブ寿会

この会は新温泉町すこやかクラブ連合会浜坂支部に所属しており、会員は浜坂町内会に住む60歳以上の者とし、令和3年4月の会員は36名です。役員として会長、副会長以下6名が中本町の会員です。年間行事として定期総会、いきいき100才体操、観劇研修、日帰り旅行、長寿グラウンドゴルフ大会参加、お寺の清掃奉仕作業、浜坂支部福祉大会等々各事業に参加しています。

敬老の集い実行委員会

「中本町敬老・ふれあいの集い」として年1回、町内会高齢者（75才以上）を敬い祝福するため大人から子供まで一同に会し食事会やゲームなどで楽しみます。高齢者には町内会から記念の品、子供会からは自分たちで作成した長寿祝い色紙を渡します。この集いは実行委員会で準備して会を進めます。令和2,3年度はコロナ禍のため、高齢者宅へ実行委員が訪問して祝いの記念品を贈呈しました。例年の集い参加者は約30名程度です。

消防団 浜坂第1, 2, 3分団

消防団は地域住民の生命と財産を火災や災害から守るため、勇敢かつ献身的に消火、防災活動をしています。新温泉町は全部で21の分団があります。

浜坂第1, 第2分団は浜坂、第3分団は浜坂と芦屋で構成されています。

・活動頻度

年10回程度活動があります。
また、定期的に訓練を行っています。

・報酬

年額16,000円～
（役職により異なります）

・出勤手当

1回あたり2,000円

・団員の募集状況

常時、募集中です。

サロンなかほん

新温泉町社会福祉協議会のもと組織（新温泉町内61団体）されています。中本町では婦人の方で約10名で組織されサロン共通項目である交流事業、仲間づくり、ねたきり家庭の見守り、地域づくりなどを目的として活動しています。原則月1回程度の周回を開催し、事業の報告、計画などの話し合いを行っています。

中本町子供会

子供会は令和2年度7名、令和3年度4名で減少しました。町内会から子供会へ助成金として年間20,000円（上限）（但し小学生が4名以下の場合1名に付4,000円）子供会の代表は上級生の親が務めています。中本町高齢者へのお祝い色紙の作成、ラジオ体操、集団登校、近隣子供会との親交など頑張っています。

《慣習と風習》

地区にはさまざまな慣習・風習があります。その全てが必ずしも守らなくてはいいけない強いルールばかりではありませんが、地区の慣習・風習をある程度受け入れて移住することで、地区の方々の暮らしが守られます。

集落内の人が	結婚したとき	町内会組織としては特になし（個人対応は別）
	出産したとき	町内会組織としては特になし（個人対応は別）
	入院したとき	町内会組織としては特になし（個人対応は別）
	亡くなったとき	
	周知方法	町内会放送設備で伝達。通夜に町内会各戸が集まり葬儀の手伝いを協議
	香典	町内会会則で香料5,000円と生花1対を供花すると決まっています
	香典返し	香典返しの決まりはありません
	葬式の手伝い	香料の受付、婦人会として葬儀の賄い手伝い、墓の掃除、火葬場への手伝い等、喪主の希望があれば香料の集計

お祭り・イベント日程

春	4月第1日曜日 定期常会 海岸クリーン作戦（但馬10万人）
夏	川下祭 ・川掃除 自治区の指定場所 ・ノボリ立て 祭り当日 ・ノボリ片付け 祭終りの翌日
秋	浜坂北小学校区町民体育大会への参加（選手） 中本町敬老・ふれあいの集い（満75歳以上の寿を有志でお祝いする） 例年約30名程度の参加
冬	1月第2日曜日 新年会

《田畑と地域資源》

田舎では森林、田畑が大部分の面積を占めます。
それらを管理して地域資源を維持し、自然と共生しています。

田んぼや畑を持ちたいとき

農地を売買・貸借するためには、町農業委員会の許可が必要になりますので、新温泉町農業委員会までご相談ください。また、新温泉町では空き家バンクの物件とセットで農地を購入する場合の条件緩和はなく、営農面積の下限値は30aです。
なお、宅地における家庭菜園に許可は必要ありません。

農機具を借りたいとき

農機具を借りたいときにはご相談ください。

地下水

当地区は山陰海岸ジオパーク、山陰海岸国立公園に指定されています。

農地を持った場合の注意

雑草がよく生えた農地は、火災や病害虫の発生の原因や、有害鳥獣の潜入や不法投棄の場所となることが多く、周辺農地や近隣住民に悪影響をおよぼします。耕うん、または草刈り、有害鳥獣防止柵等の対策を行い、農地の適正な管理をお願いします。
また、当地区特有のルールはありません。

農地を転用したいとき

県または町農業委員会の許可が必要です。町農業委員会までご相談ください。

地区の共有財産

山菜や魚介採取の注意

温泉料金の割引など

【薬師湯】500円（小人300円）→ 町民 250円（小人150円）
【リフレッシュパークゆむら】1,100円（小中学生・65歳以上550円、3歳以上の未就学児200円）
→ 町民 500円（同250円、同100円）
【浜坂レクリエーションセンター 松の湯】300円（小人150円）→ 町民 200円（小人100円）
【ユートピア浜坂】500円（小人250円）→町民300円（小人150円）

《移住するには》

住まいを探そう

空き家は新温泉町空き家バンクで管理されています。ただし、全ての空き家が空き家バンクに登録されているわけではありません。また、建物取引業者が物件や土地を持っている場合がありますので、相談してみるのもありでしょう。

仕事を探そう

移住するには仕事も大事ですよ。新温泉町では、町内企業勤務のほか、近隣の鳥取市や豊岡市でも働かれている方が多くいます。仕事のご相談については新温泉町職業相談コーナー（サンシーホール浜坂）にご相談ください。ハローワークと連携して対応します。同コーナーで、起業の相談もできます。

空き家の家財を処分

空き家バンクの物件は、家財等が残っている場合があります。ご自身で片付けられないのであれば、民間の清掃業者などに依頼することもできます。

通園通学エリア

新温泉町ではこども園に通園区域の指定はありません。基本的には距離の近い施設に通っています。小学校、中学校には通学区域の指定があります。高校は、町内に県立浜坂高校があります。また近隣市町には通学可能な公立・私立高校もあります。転校手続きについては役場こども教育課にご相談ください。

ごあいさつ

区長や町内会長、ご近所の方にご挨拶しましょう。地方では住人の増減（出入り）が少ないので、新たな住人がどんな人なのか気になってしまいます。まずは挨拶で顔を覚えてもらうのがポイントです。

新温泉町の相談窓口

新温泉町役場商工観光課

TEL 0796-82-5625
MAIL syokokanko@town.shinonsen.lg.jp
WEB <https://www.town.shinonsen.hyogo.jp/iju/>

新温泉町空き家バンク

TEL 0796-82-5625
MAIL syokokanko@town.shinonsen.lg.jp
WEB <https://www.town.shinonsen.hyogo.jp/iju/akiya>

職業相談コーナー（サンシーホール浜坂）

TEL 0796-82-1735
MAIL syokokanko@town.shinonsen.lg.jp

《ライフライン》

町の情報

広報しんおんせんや議会だより、病院広報紙など様々定期刊行物やウェブメディアで町の情報を住民にお届けしています。

ホームページ



Facebook



Instagram



災害・除雪

自然の多い地域ですので、自然災害リスクがあります。同地区内でも土砂災害や地盤の強さに差があります。詳細は県・町が公開しているハザードマップをご確認ください。

当地区には、生活上必要な歩行路で、除雪車が入らない道がありません。ただし、積雪時に除雪作業などの協力を仰ぐことはあります。

地区の情報共有

・回覧板

月1回程度（町からの回覧を要する資料等）

・LINEグループ・メーリングリスト

ありません

・掲示板

町役場から掲示の依頼があったものを掲示します

ネット環境

・ケーブルテレビ

加入できません

・光通信回線

eo光

・LTE・4G

どこでもよく入ります

《地区住民の声》

移住者のここに期待！

正直、ここが不安です！

知っておきたい方言・単語

2021年9月
発行 新温泉町浜坂・中本町（なかほんまち）
※地区ルールの改善や見直しは、今も行われ続けています。
ここに書かれたものが全てではありませんので、ご理解ください。